「地域ケア会議」（TEAMはんだ）

～「支えたい！」 地域支援ネットワークと個別支援が繋がった事例～

住民も介護者も
専門職も孤立さ
せない土壌づくり

介護予防
サポーター
から相談

保険者

地域住民から
「私たちにでき
ることはな
い？」

住民互助組織発足

第5期介護保険事業計画重点施策
「介護予防サポーター」
予防教室など健康づくりを住民同士でサポート

保健センター

「Aさんの介護者であるBさんの様子が最近おかしい！」

各機関に同時に関係者から相談が入り一同でケア会議を開催しました。この地域では老老介護が増え、事例を通して介護者支援や孤立化防止について専門職・住民が一緒に話合い繋がりをもっていました。Bさんは初期の認知症と診断され、地域と介護サービス・家族の支援の中で介護者としての役割を担いながら地域生活を継続されています。

半田市包括支援センター

役割を
もった生
活を続け
させたい

家族

認知症サポーター養成など
第4期計画以降専門職が地域の人材育成

地域の友人

半田市地域福祉計画重点施策
「ふくし井戸端会議」
住民主体の圏域課題解決の場

介護事業所

ケアマネジャー

同職種の会・異業種勉強会などの発展

「介護家族教室・交流会」
介護経験者や地域のケアマネが講師に家族を支援

夫婦それぞれの
サービスを組み合
わせて支えたい

「在宅ケア推進地域連絡協議」
保健・医療・介護・行政　多職種協働の場

半田市地域福祉計画による地域づくり → 個別ケア会議で個別支援計画の共有 → 井戸端会議や専門職ネットワークで地域課題発見・解決への協議 → 枠を超えた新たなネットワーク・仲間づくり（資源開発） → 半田市地域福祉計画・第6期介護保険事業計画へ